● お手入れについて ⚠注意 ❗ 必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を　照明器具が汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。
定期的に清掃しましょう。暮れの大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

◆器具のお手入れ

●汚れを落とす場合は、必ず電源を切って行ってください。感電・やけどの原因となります。
石鹸にひたした柔らかい布を、よく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたり、クレンザーなどは使用しないでください。変色・変質・器具に傷を付けたりする原因となります。

■光源ユニットの交換

⚠注意 ❗ この器具は、構造上お客様が光源ユニットを交換することができません。

■器具の点検

●1年に1回は弊社ホームページ記載の「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。
3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。点検せずに長時間使い続けると、
火災・感電・落下の原因になります。

■器具の寿命

●照明器具には寿命があります。設置して10年(使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。)経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

●周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合などでは寿命が短くなります。

■器具の保証

●この商品の保証期間は1年間です。ただし、安定器は3年間です。ランプ・グロー点灯管等の消耗品は除きます。詳細は弊社カタログ及びホームページの最新版をご参照ください。

●保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し入れください。

●弊社はこの照明器具の補修用性能部品(電気部品)を製造打ち切り後、6年間保有しています。
補修用性能部品には、同等機能を有する代替品を含みます。

お客様相談窓口

マックスレイ株式会社　東京　03-3791-2711　名古屋　052-252-9556
http://www.maxray.co.jp　大阪　06-6967-0123　福岡　092-431-7824

OP01216-01　2011.0601

取扱説明書 ― 保管用

maXRaY

屋外用・足元灯専用埋込ボックス

（コンクリート打放し仕上げ使用可能型）

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この取扱説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。

お客様へ　：器具の取り付け工事は必ず電気工事店（有資格者）にご依頼ください。
一般の方の工事は法律で禁じられています。
工事店様へ：工事が終わりましたら、この取扱説明書を必ずお客様にお渡ししてください。

■仕　様

品　番	適合器具・品番
OP01216-02	MB50331-40-91

この取付説明書のマークについて

⚠警告　説明書中の「警告」は、重大な人身事故の原因となる危険を示します。
⚠注意　説明書中の「注意」は、物損及び障害事故の原因となる危険を示します。
❗　このマークのついている説明文は、必ず守ってください。
⃠　このマークのついている説明文は、行ってはいけない禁止事項です。

● 取り付け・取り扱い上の注意

壁面埋込専用型

●この埋込ボックスには専用の器具が取り付きます。取り付けの際には、専用器具（別売品）を別途ご用意ください。
専用器具の適合品番は上の「■仕様」の表をご覧ください。
★指定以外の器具は取り付けることができませんのでご注意ください。

⚠警　告

⃠ 次のような場所には取り付けないでください。
●壁面埋込以外の場所（床面や土中埋設はできません）
★器具の破損やけがの原因となります。
●設置の際は、垂直以外の壁面に取り付けないでください。
★防水性が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。また、器具の破損、焼損の原因となります。
●浴室などの湿気の多い場所への使用
●冠水する恐れのある場所への使用
●サウナへの使用
★器具破損によるけがや漏電、感電事故の原因となります。

⃠ 特に断りがない場合を除き、腐食性の強い蒸気が発生する場所（温泉地など）では使用しないでください。
★サビ、変色などの原因となります。

⃠ 取付方向が指定されている器具は、取扱説明書および本体表示にしたがって、正しい方向に取り付けてください。
★指定以外の方向に取り付けると、火災や感電、器具転倒による「けが」の原因となります。

⃠ ドライバーなどの異物は差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

⃠ 使用器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

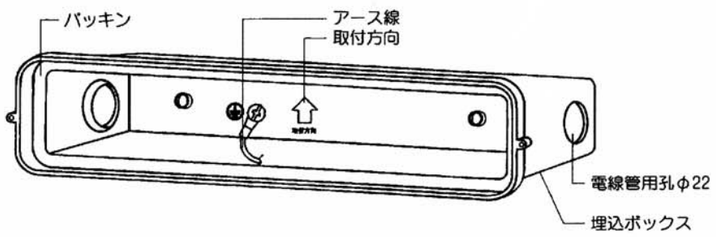
⚠注　意

❗ ＡＣ１００Ｖ専用です。必ずＡＣ100Ｖの電源で使用してください。
★定格電圧より高い電圧で使用すると、過熱し、火災の原因となることがあります。
★定格電圧（100V）以外で使用した場合、器具寿命が短くなることがあります。

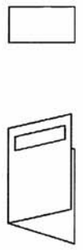
⃠ 殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
★変色や材料の変質によるカバーのヒビ割れなどの原因となります。

各部の名称
（説明図は、一部を省略抽象化した図です。）
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または マックスレイ・お客様窓口までご相談ください。）

■埋込ボックス構成図



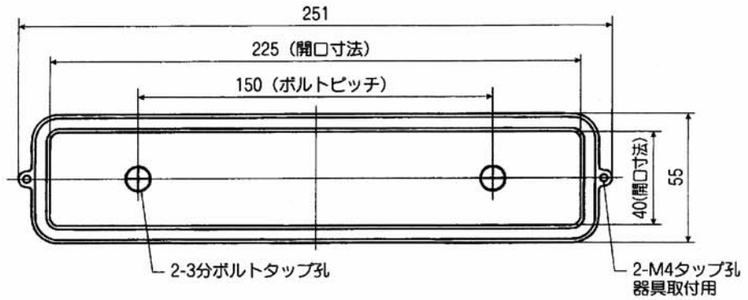
■付属品



取付板型紙・・・・・・・1枚

取扱説明書（本紙）・・・1枚

■寸法図



取り付け場所の確認

⚠ 警　告

❗ コンクリートの壁面埋込専用です。壁面埋込以外の床への埋め込みや土中埋設はできません。
★水がたまり、火災や感電の原因となります。

⚠ 注　意

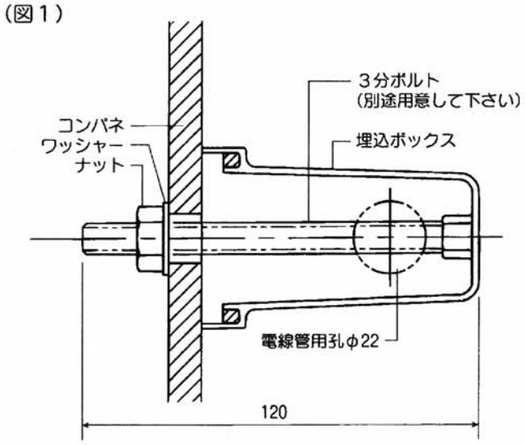
❗ この埋込ボックスには専用の器具が取り付きます。取り付けの際には、専用器具（別売品）を別途ご用意ください。専用器具の適合品番は「■仕様」の表をご覧ください。
器具の取り付けは、専用器具の取扱説明書にしたがって、取り付けてください。
★指定以外の器具は取り付けることができませんのでご注意ください。

取り付け方

⚠注意　❗必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

⚠ 警　告 ❗ 器具の取り付けは、説明書に従い確実に行ってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

（図1）



1.器具を取り付ける前に
- 説明はコンクリート流し込みの取り付け方法です。

2.コンパネに本体仮止め用の穴を開けます。（図1）
- 器具を設置する位置のコンパネに、付属の取付板型紙をあてがい、φ10～φ11の穴を2箇所開けます。

3.電線管を接続します。
- 本体の電線管用孔に電線管を接続します。（電線管用孔φ22）

4.埋込ボックスをコンパネに取り付けます。（図2）

⚠ 注　意
- 器具の取り付けには方向性があります。埋込ボックス表示に従って行ってください。
★指定方向以外の取り付けを行うと、防水性能が損なわれ、感電や漏電事故の原因となります。また、器具の破損、焼損の原因となります。

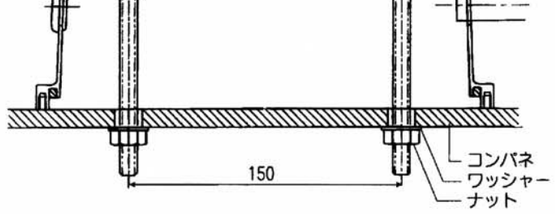
- 3分ボルト（長さ120㎜）、ナット、ワッシャーを2セットを用意して下さい。
- ワッシャーとナットでコンパネに固定します。

⚠ 注　意 ❗ 埋込ボックスは水平にセットしてください。

5.コンクリートを流し込みます。

6.コンクリートが固まったらナット・ワッシャー・ボルトをはずしてコンパネをはがします。
- 埋込ボックスとコンクリートの間に隙間がある場合には、防水シール剤で防水処理を施し、隙間をふさいでください。
- 取り付け面からはみ出した余分なシール剤はヘラ等で落としてください。
- 落とす時、シール剤が本体に入らないようにしてください。
- 仕上面と埋込ボックス本体取付面を必ず同一面に仕上げてください。

（図2）



⚠ 注　意 ❗ 埋込ボックス内に入った場合、ただちに拭き取ってください。そのままにしておくと、シール剤が邪魔になり器具が取り付けられない原因となります。

埋込ボックスと器具との関係